

令和3年度

家庭教育学級



那覇市市制100周年記念関連事業
牧志駅前ほしぞら公民館開館10周年記念事業



那覇市市制100周年

凸凹キッズの子育て術

なんでもないを楽しもう



うちの凸凹くん
IN

牧志駅前ほしぞら公民館

プログラム

子どもを育てるって大変・・・
育て方が間違ってるのかな？

ストレスを感じながら、子育てをしていますか？
凸凹有無に関係なくお役立てください♪

	登壇者	内容
①	平岡 偵之・平岡 成子	発達凸凹本人の困り感、特性を理解する
②	鈴木 ミナ子 (沖縄県立看護大学)	発達凸凹の子へ、声をかけるコツや対応の心得などを知る
③	凸凹育児経験者 (オンラインのみ)	凸凹姉弟の子育て経験者によるお話

受講方法

	来館受講	オンライン受講
日時(期間)	①8月15日(日) <平岡夫妻> ②8月29日(日) <鈴木ミナ子氏> 各午前10時30分~正午	9月2日(木) 10:00 ~10月1日(金) 17:00
場所	牧志駅前ほしぞら公民館 和室	YouTubeにて動画配信 ※URLをお知らせします
対象	那覇市在住または在勤・在学で、テーマに関心のある方	
定員	10名 (申込者が定員を上回った場合は抽選)	設定なし
募集期間	8月2日(月)から8月10日(火)	9月30日(木) 17時まで
申込方法	電話・窓口は土日祝日を除く平日9時~17時 メールの場合は件名に「凸凹(デコボコ)」本文に名前と居住地区を書いて送信	





凸凹キッズの子育て術

☆なんでもない☆を楽しもう

平岡成子（ワッシーナ）

沖縄クリスチャン学園小学部教師。
那覇市出身。「ママのひみつ絵本」シリーズ、新聞連載「うちの火星人」では企画を担当。

‘14年秋、NHK-Eテレ福祉番組「ハートネットTV」の月曜日特集「ブレイクスルー」に家族全員で出演。家庭や学校での工夫が特集された。



平岡禎之（ラクマ）

コピーライター、沖縄国際大学産業総合研究所 特別研究員、日本児童文学者協会会員。

1983年、コピーライターとして広告代理店に勤務。「JIMA（全国百貨店協会）最優秀コピーライター賞」など、広告関連の受賞多数。琉球新報児童文学賞など、文芸作品の執筆活動も。

電子絵本『ママのひみつ』シリーズが全国誌、全国誌サイト、地元紙で取り上げられ話題に。2013年夏から地元紙「沖縄タイムス」でマンガ&エッセイ『うちの火星人』連載開始。

‘14年春『うちの火星人』が単行本に（光文社）。‘15秋シンガーソングライターSayuleeに歌詞を提供しCDリリース。



鈴木ミナ子（沖縄県立看護大学）



琉球大学大学院にて保健学の修士を取得。
沖縄県立看護大学の小児保健看護 助教
医療法人へいあん 相談支援事業所
ゆんたく（児童療育コーディネーター）
にて従事

Support Parenting Lab. 代表
発達障害や、ペアレントトレーニングについての
講師として活躍中



凸凹育児経験者（A県B市在住）



発達障害の姉弟を育てた経験者。子ども達が小さなころから育てにくさを感じ、周囲に助けをもらいながら、育児に奮闘してきた。市の就学前療育に4年間通い、親の会でたくさんの仲間と出会う。

現在は姉弟ともに大きく育ち、大変だった子育て期を楽しく振り返ることができるようになった。



NAHA
SDGs



牧志駅前ほしぞら公民館

住所：那覇市安里 2-1-1（3F）
TEL：（098）917-3443
FAX：（098）867-0343